

# [座談会] ジョナと一緒に考えよう! これからのエネルギーのこと



ジョナゴールドが資源エネルギー庁青森原子力産業立地調整官事務所にうかがい、電力・ガス事業部原子力立地・核燃料サイクル産業課の長田沙瑛花(おさだ さやか)さん、同課核燃料サイクル産業立地対策室の藤垣悠真(ふじがき ゆうま)さん、青森原子力産業立地調整官事務所の村上拓海(むらかみ たくみ)さんと、日本のエネルギーについて、あれこれ話し合いました。

## 【ジョナゴールドプロフィール】

青森県弘前市出身。2022年3月までりんご店のメンバーとして弘前市を拠点に活動後、2022年4月よりシンガーとしてのソロプロジェクトスタート。デビューシングル(17号線)を同年5月にリリース。青森発のポップソングアーティストを目指している。



(左より)  
村上 拓海さん  
長田 沙瑛花さん  
藤垣 悠真さん

## 青森県は特殊な地域なの?

【ジョナ】私は普段青森にいて、原子力というワードが身近な環境で育ってきましたが、全国的に見ると青森県は特殊な地域なのではないでしょうか。



ジョナゴールド

【長田】日本は使用済燃料を再処理し、再び活用する「核燃料サイクル」を進めています。原子力発電所は全国にありますが、使用済燃料を再処理する再処理工場は日本で唯一、六ヶ所村にあります。また、令和6年、むつ市では、再処理するまでの間、使用済燃料を一時保管する中間貯蔵施設が国内で初めて事業開始しました。これらの施設がなければ核燃料サイクルは成立しないため、日本の原子力は青森県に支えられていると言えます。

## 日本のエネルギーは外国頼み

【ジョナ】電気を使う量は今後どうなっていくのでしょうか。

【長田】以前は、省エネや人口減少により電力需要は減ると思われていましたが、AIの普及により状況が変わって

います。ジョナさんはAIを使っていますか。

【ジョナ】はい、いつも使っています。

【長田】生成AIは、データセンターで大量の計算を行うため、多くの電力を消費します。そのため、将来的には日本の電力需要は増加すると見込まれています。

【ジョナ】私たちが安心して電気を使うために、日本のエネルギーはどんな未来へ向かっているのでしょうか。

【長田】資源に乏しい日本では、原子力や再生可能エネルギーなども活用した、バランスの取れた電源構成を目指しています。日本では火力発電に使う化石燃料のほとんどを輸入しているため、為替や国際情勢の影響を受けやすく、原油などの価格が上がると、電気

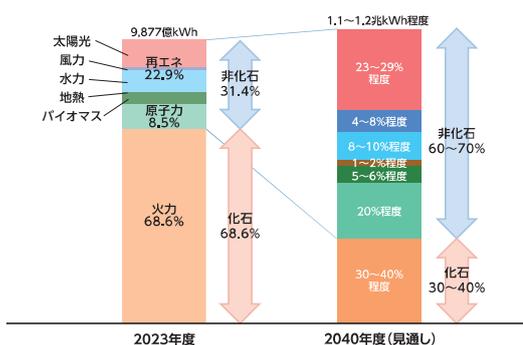


長田 沙瑛花さん

料金に直接影響します。原子力発電の燃料となるウランも輸入していますが、原子力は少ない燃料で多くの発電ができるため、価格を押し上げる要因にはなりにくく、CO<sub>2</sub>排出も極めて少なく、燃料をくり返し使えるという大きなメリットがあります。そのため、安定的な電力として、今後も原子力は重要な役割を担うと考えています。

## ■2040年度におけるエネルギー需給の見通し(電源構成)

(資源エネルギー庁の資料を基に作成)



## 電気は当たり前にあるものではない

【ジョナ】エネルギーを大切に使うために、生活の中で私たちにできることは何かありますか。

【村上】一つは省エネですね。使っていない電気を消す、照明をLEDに替えるなど無理のない省エネ方法もあります。特に青森県では、二重窓にするといった断熱対策も効果的です。

【藤垣】電気はスイッチを押せば当たり前につくものだと思いますが、限りある資源で発電した貴重なものと知ることが大切だと思います。日本は資源に乏しくて、世界情勢などが電気料金に影響しますし、エネルギーの重要性や原子力の役割などについて、多くの人に知っていただけるよう理解が広がってほしいなと思っています。

【長田】私たちが毎日、何の不自由もなく電気を使っているのは、発電所から各家庭まで電気を届けるために、多くの人や設備が休まず支えてくれているからです。こうした「当たり前」の裏側にある背景を共有できると、電気を安定して届ける仕組みや、原子力の役割もより身近に感じていただけるのではないかと思います。



藤垣 悠真さん

【ジョナ】電気は決して無くなりたいと思っている、その感覚自体を見直すことも大切ですね。

## エネルギー政策のこともっと知りたい

【藤垣】資源エネルギー庁では「さいくゐるアイ」という冊子を作成しています。図や写真を使ってわかりやすく、青森県の魅力や名産品なども紹介しながら読みやすい冊子を心がけています。また、より多くの人に知ってもらえるよう、「知ってほしい、核燃料サイクル」というSNSのコラム配信も令和7年度からはじめています。



村上 拓海さん

【村上】原子力は地域の皆様のご理解無しには進められません。私のような地方事務所の職員が現場に直接出向き、地域の方々のお話を伺ったり、高校に向向いて出前授業を行ったりといった活動を続けています。

【ジョナ】原子力や核燃料サイクルの話題はどこか他人事になりがちですが、実は私たちの生活に直結することです。もっと多くの人に関心を持ってほしいです。



## 【さいくゐるアイ】

原子力を含むエネルギー政策や核燃料サイクル政策の最新動向等の情報を発信しています(年2回発行)。

SNSでも放射線基礎知識や青森県の魅力など、様々なテーマで発信しています。ぜひご覧ください。

経済産業省 資源エネルギー庁  
〒100-8570 東京都千代田区霞が関1-3-1  
TEL 03-3501-1511(代表)



さいくゐるアイの詳細はコチラ▶▶



## 【原子力だよりAE】

県内のエネルギーや原子力に関する情報を分かりやすくお伝えしています(年4回発行)。特別号は3月中旬発行予定。

ジョナの色紙プレゼントもあるよ!

青森県環境エネルギー一部原子力立地対策課  
〒030-8570 青森市長島1-1-1 TEL 017-734-9738  
E-mail g-richi@pref.aomori.lg.jp



原子力だよりの詳細はコチラ▶▶